

2001年9月27日
2001-214

オフィス内のV o I P化を実現する

中小規模拠点向けI P—P B X「I P T O W E R—S Pシリーズ」を発売
- P B Xの優れた機能・性能を踏襲。I P多機能電話機も機能拡張し、使い勝手を向上 -

株式会社 日立製作所 システムソリューショングループ（グループ長&CEO：小野功）は、P B Xの優れた機能・性能を活かしつつ、オフィスのV o I P化を実現するI P - P B X「I P T O W E R—S Pシリーズ」をこのたび製品化、9月28日から発売を開始します。

本製品は、L A N配線を使って電話システムを構築する中小規模拠点向けI P - P B Xで、局線やアナログ内線等の従来P B Xで制御（コントロール）していた回線部分を収容する「T U 6 4」と、I P多機能電話機や「T U 6 4」を制御する「T M 5 0 0」から構成されています。

P B Xからのスムーズなシステム変更に対応するため、ローミングや局間転送等のネットワーク機能（共通線信号方式）、会議通話やページング等のサービス機能、制御部二重化による信頼性向上等、P B Xの優れた機能・性能を踏襲しています。

本システムを導入することにより、P B Xの使い勝手を保ちながらオフィスのV o I P化が可能となり、電話設備の保守・運用を始めとするT C O^{*1}の削減が実現できます。

近年のインターネットの急速な普及により、ネットワークにおけるデータ通信量が飛躍的に増加し、これにあわせて音声もI Pデータに変換して安価に通信するV o I PゲートウェイやV o I Pルータ等のW A N系V o I Pソリューションを実現する技術が確立されてきました。各企業では通信費削減の手段として、これらV o I P製品を活発に導入し始めましたが、この潮流はさらに企業の内部まで浸透し、L A N系のV o I Pソリューション、つまりT C O削減を目的とした内線側の電話設備のI P化も視野に入れてP B Xの導入を検討するユーザが増加してきました。

これらニーズを受け、当社では2000年12月に既設電話設備の多いユーザ向けに大容量I P - P B X「I P T O W E R - 3 0 0」、2001年5月に極小容量I P - P B X「I P T O W E R - m i n i」を発売してきましたが、中小規模でI P - P B Xの導入を考えるユーザへの対応を強化するため「I P T O W E R - S Pシリーズ」をこのたびラインアップに加えました。これにより当社は、小規模拠点から大規模拠点までのきめこまかいI P - P B X製品ラインアップをそろえることで、V o I Pネットワークへのスムーズな移行やお客様のシステム形態にあったV o I Pネットワークの構築といった、最適な「V o I Pソリューション」を提供していきます。

「I P T O W E R - S P」は「T M 5 0 0」と「T U 6 4」から構成されますが、L A Nを経由していれば「T M 5 0 0」と「T U 6 4」を分離した設置が可能な、ユーザのオフィス形態に合わせた自由な機器設置ができるI P - P B Xです。いずれもL A N機器と同様に19型ラックへ搭載できるので設置スペースを削減できます。さらに、「T M 5 0 0」は同一オフィス内だけでなく、I P - V P N等を経由して他のオフィスに「T U 6 4」やI P多機能電話機を配置できます。これにより、電話機の少ない営業所や出張所には個別のP B Xやボタン電話装置が不要となり、トータルのシステム価格を低減することができます。

「T U 6 4」は局線や一般電話を最大64ポート、「T M 5 0 0」はI P多機能電話機および「T U 6 4」に収容された一般電話/局線を合計で最大256ポート、拡張オプション搭載により合計で最大512ポートまで収容できます。

あわせて新しいIP多機能電話機「IP-20B-TEL-SD」を発売します。本電話機は、携帯電話なみの発着信履歴(20件分)からのリダイヤル機能を搭載し使い勝手の向上を実現しました。また、音声優先機能を持たせることにより、ネットワーク上でPCが混在した場合にも自然な通話を可能としています。

* 1 TCO (Total cost of ownership) : システム運用にかかる費用の総額

■ 価格および出荷時期

機 種	本 体 価 格	出 荷 時 期
IP-PBX 「IPTOWER-SP」	システム価格： 550万円～ (IP多機能電話機50台、 アナログ内線40本、局線8本)	2001年 12月25日

* 上記価格には、ルータ等周辺機器費、SE費、工事・保守費、消費税は含みません。

【取扱事業所・照会先】

株式会社 日立製作所
 システムソリューショングループ ネットワークプラットフォーム事業部
 ネットワークシステム本部 パートナー事業推進センタ [担当：有田]
 〒140-8572 東京都品川区南大井六丁目27番18号 日立大森第二別館
 電話 03-5471-8984 (ダイヤルイン)

【報道機関問合せ先】

株式会社 日立製作所 情報・通信グループ統括本部
 経営企画本部 業務部 広報グループ [担当：平野]
 〒101-8010 東京都千代田区神田駿河台四丁目6番地
 電話 03-5295-1682 (ダイヤルイン)

以 上

【別紙 1】

<「IPTOWER - SPシリーズ」の主な特徴>

1. オフィス内線側配線統合化によるTCOの削減

- (1) LAN上に接続したIP多機能電話機を制御可能なため、電話線とLAN配線の統合が可能で、導入時の工事費低減、オフィス内配線の簡素化が図れます。
- (2) IP多機能電話機の移設は端末の移動のみで行え、PBX側のデータ変更は不要です。これにより保守費の低減、運用効率の向上が図れます。

2. PBXの便利な使い勝手を継承

IP多機能電話機^{*}はもちろんのこと、一般電話機、PHS基地局(BS)、デジタル多機能電話機^{*}、G3FAXなどの既存端末を接続可能なので、従来PBXと同等のサービスを実現できます。また、IP-VPN網、専用線網、公衆網などの様々なネットワークを利用したPBX企業間通信サービス機能もサポート可能です。

^{*} 多機能電話機は日立製のみ接続可能です。

3. 設置自由度の向上

- (1) アナログ内線等の従来PBXで制御していた回線部分を収容する「TU64」やIP多機能電話機や「TU64」を制御する「TM500」と局線がLANで接続できるので、例えば既設のアナログ電話設備の多い部署のそばに「TU64」を設置することにより、アナログ配線のコストを削減する等、ユーザのオフィス形態に合わせた自由な機器設置が可能とします。
- (2) 「TM500」からWANを経由してIP多機能電話機の制御も可能なので、営業所などの小規模な出先は本店などに設置した「TM500」の内線として運用することも可能で、システム価格の低減が図れます。

4. 19型ラック搭載可能な小型タイプ

「TM500」、「TU64」とも19型ラックへ搭載可能な小型タイプです。ルータやSW-HUB類と一緒にラック搭載できるので、設置スペースが削減できます。

5. 漢字表示・発着信履歴発信可能なIP多機能電話機

通話相手の名称をIP多機能電話機のディスプレイに漢字で表示できます。また発信20件・着信20件をメモリーでき、その番号から発信可能な発着信履歴リダイヤル機能を搭載しているので、発信操作が簡単に行えます。

6. 音声優先機能

IP多機能電話機に音声優先制御機能(IEEE802.1p/Q)を搭載しているので、ネットワーク上でPCと混在した場合にもパソコンのデータに影響されことなく自然な通話が行えます。

7. LAN給電対応

IP多機能電話機に専用インタフェースを具備することにより、専用の給電アダプタによりLAN上に重畳された電力をうけて動作することができます。

8 . P B Xと同等の高信頼性

リアルタイムOSの使用やディスクレス構造を採用しているので、従来のP B Xと同等の信頼性が保てます。また「T M 5 0 0」を二重化することにより、万一のシステムダウンにも対応できます。（「T M 5 0 0」の二重化は近日サポート予定）

9 . 国際標準、ITU-T H.323 Ver2 に準拠

国際標準のH. 3 2 3 Ver 2 採用により、日立 P B X「V o I P対応 N E T T O W E R C X 8 0 0 0 シリーズ」、日立「V o I PゲートウェイN Tシリーズ」を始め、H. 3 2 3 Ver2 対応のゲートウェイとの相互接続が可能であり、W A N系を含めたトータルなV o I Pネットワークが構築できます。

以 上

【別紙 2】

<「IPTOWER - SPシリーズ」の主な仕様>

(1)「TM500」(Telephony Manager)

項番	項目		内容	記事
1	LAN仕様		・10BASE-T/100BASE-TX ・1ポート	
2	回線規模	総数	基本：最大 256ポート 拡張：最大 512ポート	拡張オプション
3	保守端末 I/F		RS-232C 9ピン	
4	電源条件	入力	AC100V 50/60Hz	2 極接地付
		停電対応	外付け UPS などによる。	
5	環境条件	温度	0 ~ 40	
		湿度	25 ~ 85%	
6	接地		D 種接地(保安用)	
7	筐体寸法	(W)x(H)x(D)	約 430 × 66 × 300 (mm)	高さ 1.5 ユニットサイズ

(2)「TU64」(Telephony Unit)

項番	項目		内容	記事
1	LAN仕様		・10BASE-T/100BASE-TX ・1ポート	
2	符号化方式		G.711 (PCM)	コーデック機能搭載
3	回線規模		64ポート	
4	保守端末 I/F		RS-232C 9ピン	
5	電源条件	入力	AC100V 50/60Hz	2 極接地付
6	環境条件	温度	0 ~ 40	
		湿度	25 ~ 85%	
7	接地		A 種接地(通信用)	
8	筐体寸法	(W)x(H)x(D)	約 430 × 311 × 500 (mm)	高さ 7 ユニットサイズ

(3)「IP-20B-TEL-SD」(IP多機能電話機)

項番	項目		仕様	記事
1	音声符号化方式		G.711、G.729A、G.723.1(オプション)	
2	操作・表示	LCD	20 行 × 3 桁	
		LED	ワンタッチ/ファンクションボタン部、着信ランプ	
		ボタン	・フリーファンクションボタン：20 個 ・固定ファンクションボタン：12 個 ・ダイヤルボタン	
3	LANインターフェース	インターフェース仕様	10BASE-T/100BASE-TX	
		ポート数	2ポート	LAN、PC
		線路条件	UTP5	
		接続コネクタ	RJ45	
		優先制御	IEEE802.1p/Q	
4	電源	ローカル給電	別売の AC アダプタによる	一種のみ選択
		LAN給電	専用給電アダプタによる	
5	環境条件	温度	0 ~ 40	
		湿度	25 ~ 85%	

以 上